

みんなの力で命と暮らしを守ろう 7

防災・減災をテーマに、命を守るためにできる、さまざまな情報を紹介しています。

家族をはじめ、身近な人たちと情報を共有しましょう。

《問合せ》防災課 ☎23-1111

自主防災組織の活動事例 1 ～中陰区の取組み～

1 中陰区災害図上訓練

今月は、中陰区の取組みを紹介します。9月7日、中陰会館で中陰区災害図上訓練が行われ、中陰区役員、自警団員、福祉委員等、約50人の区民が参加しました。

訓練の内容は、防災課の出前講座、豊岡市社会福祉協議会の支えあいマップの説明、防災士で下陰区長の西村充春さんの指導によるD I G (Disaster Imagination Game : 図上訓練)です。

西村防災士からD I Gについて説明を受けた後、四つの班ごとに、代表者、記録者と発表者を決め、地域の特徴を地図に書き込んでいきました。これは、いざというときに頼りになる人はどこにいるのか、近所に手助けが必要な人はいないかななどの情報を共有することで、災害に強い地域を育てます。



各班が地図に記入した内容をまとめて発表し、西村防災士の講評を受けました。

主な発表内容は、次のとおりです。

- ・避難準備情報が出た時点で、早めに避難を始めるべき。
- ・浸水し始めると道路と水路の区別ができなくなるので、災害時は、夜間の行動を控える。
- ・自宅に留まる場合は、2階以上に避難する。
- ・要援護者の支援については、「誰が、誰を、どこへ」を決めておく。



《中陰区の岸田区長の願い》

今回の図上訓練によって、各班それぞれで、改めて自分の区を知ってもらえた。普段から災害に備えて対策をしておき、早めに避難してほしいです。災害時に助け合えるためには、日頃から、地域の関わり合いが大切。まずは、隣近所が気軽にあいさつできるようにしたいです。

◀中陰区長 岸田 敏さん

2 避難路の整備

中陰区では、市指定避難所である豊岡北中学校と五荘小学校を結ぶ避難路を平成24年から2年がかりで整備しました。かつて利用されていて、現在は利用されなくなっていた道の中陰区自警団が整備したものです。この避難路により、中陰区内の道路が浸水しても、二つの避難所を行き来することができます。

中陰区自警団には、30代から60代までの30人(女性団員2人を含む)が活動しています。



●発行／豊岡市
☎0796612311
FAX241004
●編集／政策調整部秘書広報課
FAX241004

〒668-8666
兵庫県豊岡市中央町2番4号
URL <http://www.city.toyooka.lg.jp>

(支所)
・竹野 ☎5247-3111
・日出 ☎5247-3111
・日高 ☎5442-1100
・城崎 ☎5442-1100
・但東 ☎5442-1100